

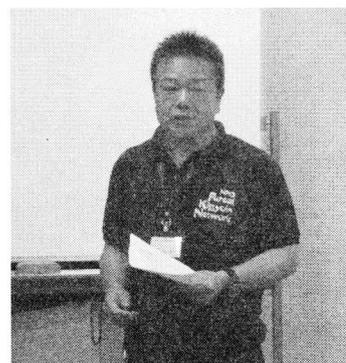
個性ある伝統文化 の創造



NP0法人ふれあい吉祥院ネットワーク

専務理事 石田房一

(吉祥院六斎歴史研究会獅子の如く代表)



Fusakazu Ishida



演目：安達ヶ原

個性ある新たな 地域文化の創造と発信

吉祥院地域の生活の中で育まれてきた六斎念仏踊りは、新たに地域文化を創造する基礎になります。したがって、今日において、六斎念仏踊りの価値を改めて認識し、時代の新しい流れの中で、さらに豊かに育て、地域のアイデンティティの基礎となる個性豊かな地域文化を創造し、発信することは重要です。

そのため、吉祥院地域における六斎保存活動の環境整備を図り、新しい地域文化の創造に資する取り組みを展開するとともに、吉祥院の地域自慢として、個性豊かなまちづくりを推進する必要があります。

地域における文化活動の環境整備

個性豊かな地域文化を創造し、発信するため、吉祥院地域で受け継がれてきた伝統芸能

の六斎念仏踊りを再認識し、新たな活動がいきいきと私たちの生活の中で受け継がれるような環境整備を図ることが重要です。

このため、吉祥院いきいき市民活動センター内に設置されている、六斎歴史資料展示室を地域で自主的な文化活動の場として、積極的に活用するなど、地域固有の魅力の形成と発信の場として、吉祥院の特性を生かした環境整備を進めることです。その際、保存会や研究会と連携して、地域文化に関する情報のデータベース化、他の文化財からのアクセス機会の確保等を進めるとともに、他の六斎保存会のコーナー等、特色ある資料展示室を効率的に活用するため、地域連携による広域的観点からの整備及び運営を進めることが重要です。

また、センター等の整備の進展に比して、六斎の歴史指導等、専門的スタッフや企画制作のノウハウの人材不足等により、自主運営や企画展が十分でないなど、ソフト面での基盤が脆弱であることを踏まえ、今後、六斎歴史資料展示室の運営や六斎保存会、子ども六斎会の活動を支えるマネジメントに係る人材育成の強化等、ソフト面の施策に重点を置きつつ、その整備を推進することが課題になります。さらに、行政支援として、文化的活力に満ちたまちづくりが行われるよう、指導者や保存団体の育成、施設整備、講習依頼、子ども六斎教室の開催等を通じて、地域住民が継続的に文化保存活動に参加できる環境整備が必要です。

地域文化に彩られる 豊かな生活の創造

吉祥院六齋念仏踊りは、世代を超えて多くの人々に様々な感動や喜び、豊かな日常生活の支えとなるものであり、六齋保存活動への参加や六齋奉納機会の拡充を図る必要があります。同時に、六齋保存活動は、地域社会における相互理解を促進していく上でも大きな役割が期待されるものであり、積極的にその水準の向上を図っていくことが重要です。



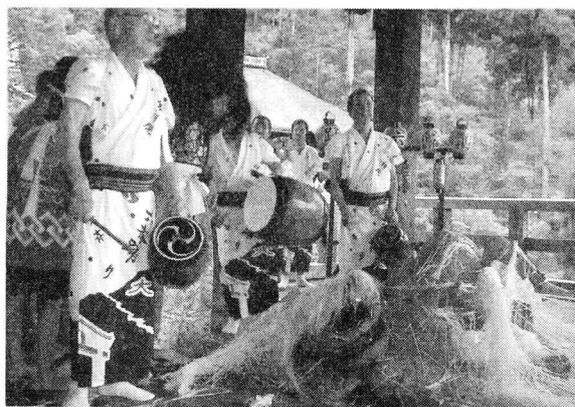
吉祥院天満宮六齋奉納
2012（平成24）年8月25日

六齋に触れる機会の拡充

吉祥院六齋の質の高い技を鑑賞する機会を拡充することが必要です。

このため、吉祥院天満宮や保存会、資料展示室等、相互の連携を促進し、ソフト面での施策の推進を図るとともに、保存活動の促進に努め、また、資料展示室においては、広域的な連携により、円滑な運営、展示活動等により鑑賞機会の拡充を図るとともに、設備機器や資料展示物の充実、開館時間の延長の検討を含め、地域住民が優れた伝統文化を楽しむことができるよう努める必要があります。

さらに地域住民の保存活動への参加を促進し、六齋保存会等の自主的な活動の充実や地域文化の振興への協力体制の充実が図れる環境整備が必要になります。



清水寺六齋奉納
2003（平成15）年8月17日

伝統文化の水準の向上

吉祥院の六齋保存活動は、地域文化の創造と発信と京都の文化都市の形成につながるものであることを踏まえ、対外的にも評価され得る多様な保存活動の推進を図ることが、地域に根ざした六齋保存活動や活性化の促進につながります。

また、優れた伝統の技や新しい技術を活用し、文化の水準のための施策を推進に期待されます。



*An Important Cultural Folk Treasure of Japan
KISSYOIN ROKUSAI NENBUTSU ODORI
designated in 1983.*



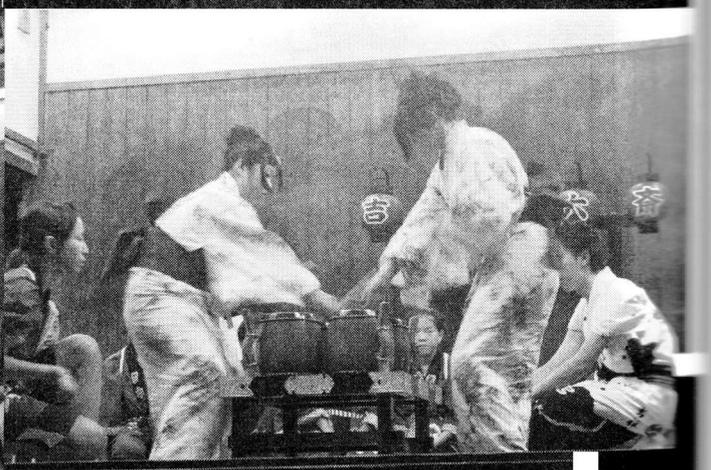
演目：獅子と土蜘蛛

It has been designated an Important Intangible Folk Cultural Property. Kissyoin Rokusai Nenbutsu Odori.

御子の如く

吉祥院六斎歴史研究会
国の重要無形民俗文化財指定
私たちは誓う この火を消すまいと

顧問／關正雄
 代表／石田房一
 副代表／木村俊典・西村一孔
 主務／吉田渉・広報／松田誠二
 幹事／木村信彦・村田大輔・永田文哉・山田公亮・木村浩伸
 編集／清水美優・西片里紗・木村亜衣・永田裕哉・西片大悟・宮田朝臣



It has been designated an Important Intangible Folk Cultural Property. Kissyoin Rokusai Nenbutsu Odori.